

香川の
土地改良

みどり
水土ネット香川

発行所

香川県土地改良事業団体連合会

高松市番町 2 丁目 4 番 27-301 号

TEL (087) 822-0303

FAX (087) 851-1787

<http://www.midorinet-kagawa.or.jp/>



新池（高松市香川町）

目次

1. 平成 27 年度農林水産予算概算決定2~3
2. 香川用水土器川沿岸農業水利事業所香川用水二期農業水利事業建設所開所式4
3. 「ふるさとの田んぼと水」子ども絵画展5
4. 2014 入選作品農業用施設賠償責任保険のご案内6
5. 坂出市林田土地改良区 土地改良区だより7
6. 災害復旧技術向上のための講習会開催8
7. 会と催し8

平成 27 年度農林水産予算概算決定

平成 27 年度政府予算案が 1 月 14 日に閣議決定され、農林水産省の予算総額は、対前年度比 99.2% の 2 兆 3,090 億円となった。このうち、公共事業予算の農業農村整備事業には 2,753 億円（対前年度比 102.4%）、農山漁村地域整備交付金には 1,067 億円（対前年度比 95.0%、うち農業農村整備分は前年度と同額の 735 億円）、非公共事業予算として 1,161 億円（対前年度比 108.7%）など、総額 5,095 億円（対前年度比 102.0%）が計上された。

また、農地中間管理機構による担い手への農地の集積及び集約化を加速するため、畦畔除去による区画の拡大や暗渠排水等の農地整備を機動的に実施する「農地耕作条件改善事業」（予算額 100 億円）が創設された。

主要予算総括表

(単位：億円)

事 項	平成 26 年度 当初予算額	平成 26 年度 補 正 額	平成 27 年度 概算決定額	対前年度比 (%)
公共事業	3,926	356	3,934	100.2
農業農村整備事業	2,689	158	2,753	102.4
農山漁村地域整備交付金	1,122	50	1,067	95.0
海岸事業	33	—	33	100.0
災害復旧事業等	82	148	82	100.0
非公共事業	1,069	23	1,161	108.7
農村振興局予算総額	4,995	379	5,095	102.0

農業農村整備事業予算(公共)の概要

(単位：億円)

事 項	平成 26 年度 当初予算	平成 27 年度 概算決定	対前年度比 (%)
農業農村整備事業			
○国営かんがい排水	1,163	1,053	90.5
○国営農地再編整備	169	229	135.6
○国営総合農地防災	165	228	137.9
○直轄地すべり	15	19	125.0
○水資源開発	69	69	100.0
○農業競争力強化基盤整備			
うち農業競争力強化基盤整備	324	341	105.1
うち農業基盤整備促進	220	225	102.4
うち農業水利施設保全合理化	45	45	100.0
うち水利施設整備（農地集積促進型）	—	6	皆増
○農村地域防災減災	274	280	102.4
○土地改良施設管理	152	155	101.9
○その他	92	102	110.3
計	2,689	2,753	102.4

非公共事業予算の概要

(単位:百万円)

事 項	平成 26 年度 当初予算	平成 27 年度 概算決定	対前年度比 (%)
主な事項			
多面的機能支払交付金	48,251	48,251	100.0
中山間地域等直接支払交付金	28,474	29,000	101.8
農村集落活性化支援事業(新規)	—	600	皆増
山村活性化支援交付金(新規)	—	750	皆増
都市農村共生・対流総合対策交付金	2,100	2,000	95.2
農山漁村活性化プロジェクト支援交付金	6,540	6,150	94.0
美しい農村再生支援事業	1,000	300	30.0
都市農業機能発揮対策事業(新規)	—	191	皆増
「農」のある暮らしづくり交付金(廃止)	580	—	0.0
農山漁村再生可能エネルギー導入等促進対策のうち小水力等再生可能エネルギー導入推進事業	934	830	89.0
特殊自然災害対策施設緊急整備事業	100	100	100.0
耕作放棄地再生利用緊急対策交付金	233	291	124.6
農地耕作条件改善事業(新規)	—	10,000	皆増
農家負担金軽減支援対策事業	6,254	6,254	100.0
海外技術協力促進検討事業	167	144	86.4
有明海再生対策	700	1,000	142.9
諫早湾干拓潮受堤防排水門の開門に係る経費	7,636	6,191	81.1
計	106,868	116,119	108.7

注：計数は四捨五入のため、端数において合計とは一致しないものがある。

平成 26 年度 補正予算概算決定

政府は 1 月 9 日の臨時閣議において、景気対策を盛り込んだ総額 3 兆 1,180 億円の平成 26 年度補正予算案を決定した。農林水産関係は総額 2,781 億円、公共事業に 667 億円、非公共事業は 2,113 億円の予算が計上された。このうち、農業農村整備事業は、農地の大区画化・汎用化の推進に 47 億 2,500 万円、老朽化した農業水利施設の長寿命化・耐震化対策の推進に 110 億 5,100 万円が計上された。また、地方の裁量によって実施する農山漁村の防災・減災対策や農林水産業の基盤整備を支援する農山漁村地域整備交付金に 50 億円など、公共事業と非公共事業を合わせて 379 億円が計上された。

平成 26 年度補正予算の概要

(単位:億円)

事 項	予 算 額
公共事業	356
農業農村整備事業	158
農山漁村地域整備交付金	50
災害復旧事業等	148
非公共事業	23
計	379

中国四国農政局香川用水土器川沿岸農業水利事業所
香川用水二期農業水利事業建設所開所式

国営かんがい排水事業「香川用水二期地区」が新規着工し、1月28日、本事業を担当する中国四国農政局土器川沿岸農業水利事業所香川用水二期農業水利事業建設所の開所式が行われ、主催者として、中国四国農政局の仲家局長をはじめ関係者、来賓として、浜田香川県知事、宮本香川県議会議長ほか多数が出席した。



前列左より、本会大山会長、浜田県知事、仲家農政局長、田中整備部長

香川県全域のうち、島しょ部を除く高松市外7市6町にまたがる23,593haの農業地帯において、水稻を中心に水田の畑利用

による小麦、野菜等を組み合わせた農業経営のほか、畑での野菜や果樹の専作による農業経営が展開されている。農業用水は、ため池をはじめとする地区内水源及び吉野川総合開発計画の一環として造成された早明浦ダムに依存しており、国営香川用水土地改良事業により造成された東西分水工、幹線水路等により地区内へ配分されている。

しかし、東西分水工や幹線水路等は、経年的な施設の老朽化により管水路の漏水事故が発生するなど、用水の安定供給に支障を来すとともに、維持管理に多大な費用と労力を要している。

このため、本事業では、幹線水路等の改修を適時に行うことにより、用水の安定供給及び施設の維持管理の軽減を図り、農業生産の維持及び農業経営の安定に資するものである。

【香川用水二期農業水利事業建設所】

〒760-0018
香川県高松市天神前3番5号
高松地域センター2階

TEL 087-802-2126
FAX 087-802-2127

執行体制

職名	氏名
所長	山形 幸
工事課長	安永 功
庶務係長	金子 慶次
用地補償係長	経種 誠司
設計係長	木原 大志
工事係長	千屋 正仁

事業概要

関係市町 (8市6町)	高松市、丸亀市、坂出市、善通寺市、観音寺市、さぬき市、東かがわ市、三豊市、三木町、宇多津町、綾川町、琴平町、多度津町、まんのう町
受益面積	23,593ha (うち 水田 19,686ha、畑 3,907ha)
事業量	用水路改修 23.4km (東西分水工、東部幹線、整備幹線、高瀬支線) 揚水機場改修 2ヶ所 (東部幹線揚水機場、大池揚水機場) 水管理施設更新 一式 (中央管理所、中継局、子局等)
事業工期	平成26年度～平成35年度 (予定工期10年間)
総事業費	14,000百万円

「ふるさとの田んぼと水」子ども絵画展 2014 入選作品

全国水土里ネット、各都道府県水土里ネットが主催する「ふるさとの田んぼと水」子ども絵画展は、私たちの財産である農村の豊かな自然や歴史的遺産、伝統文化などを守り次世代へと引き継いでゆくため、子どもたちに田んぼや農村に関心を持ってもらい、棚田や田んぼ、水路やため池による水の循環や環境保全への理解を促すことを目的として開催している。15回目を迎える今年は、全国の小学生や幼稚園・保育園児から8,359点の応募があり、厳正な審査によって入賞作品22点、団体賞作品54点、入選作品94点が決定した。本県からは、4名が入賞、5名の子供らが入選した。

全国地方新聞社連合会会長賞



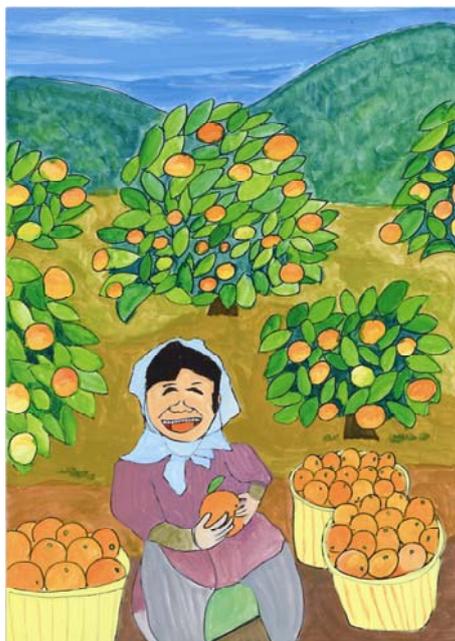
「おんなのこち一む、がんばるぞ!!」
西山 結衣菜 (6 歳)

ECCジュニア賞



「虫送り」
加地 倫子 (6 年)

不二家ファミリー文化研究所賞



「ふるさとのみかん畑」
野角 咲菜 (6 年)

MAEDA ちきゅうとみらい賞



「ふるさとのにじ」
野崎 慎 (5 歳)

農業用施設賠償責任保険のご案内

施設管理に万全を期すために

本会では、市町や土地改良区等が管理する水路やため池等の土地改良施設への転落事故等により、管理責任を問われ多額の損害賠償金が発生した場合に備え「農業用施設賠償責任保険」を取り扱い、万に備えて保険加入を推進しております。現在、60 会員（2 市 58 土地改良区）がこの保険に加入しており、その施設数は農業用排水路 479.449 km、ため池 701 ヶ所（ため池周囲 333.841 km）、貯水池 4 ヶ所、農道 137.818 km、頭首工 22 ヶ所、揚排水機場 12 ヶ所、農業用井戸 4 ヶ所、親水公園 2 ヶ所（7,327 m²）となっています。

起きてはならない事故ですが、不幸にして人身事故が発生し、土地改良施設の管理等に瑕疵があった場合、国家賠償法に基づき施設管理者の責任が問われ、支払うべき損害賠償額は高額となることがあります。

本会会員である土地改良区等がこの保険に加入され、不測の事態に備えられるよう是非ご検討いただき加入されることをお勧めします。比較的低額の掛け金となっており、保険料は右表のとおりです。既に加入している会員におかれましては、更新の時期となっておりますので、下記の申込期限に遅れないよう手続きをしてください。

お支払限度額及び保険料

1) てん補限度額	A 型プラン	B 型プラン	C 型プラン
対人賠償（1 事故につき）	1 億円	2 億円	3 億円
対物賠償（1 事故につき）	200 万円	200 万円	200 万円
2) 保険料（年間）			
水路・農道 ため池(周囲)（1 Km 当り）	600 円	820 円	1,020 円
揚水機場（1 ヶ所当り）	13,780 円	19,480 円	24,700 円
排水機場（1 ヶ所当り）	14,730 円	20,900 円	26,600 円
頭首工（1 ヶ所当り）	22,330 円	30,880 円	40,380 円
井戸（1 ヶ所当り）	1,900 円	2,660 円	3,420 円
親水公園（千 m ² 当り）	5,810 円	7,520 円	9,090 円
貯水池（1 ヶ所当り）	12,000 円	18,000 円	24,000 円

★ この保険で対象となる施設

農道、用排水路、ため池、貯水池、頭首工、親水公園等

★ 支払できる保険金

- ・被害者に対して支払う損害賠償金（治療費、慰謝料等）
- ・訴訟費用、弁護士費用等

★ 保険金を支払いできない主な損害

- ・保険契約者または被保険者の故意による事故
- ・地震、洪水等の自然災害とこれらに関連のある火災その他の類似事故

★ 保険期間

平成 27 年 4 月 1 日 16 時から平成 28 年 4 月 1 日 16 時まで

★ 申込期限

平成 27 年 2 月 25 日（水）

お問い合わせは、香川県土地改良事業団体連合会 事業課へ（☎087-822-0303）

～土地改良区だより～

坂出市林田土地改良区は、香川県の中央部、坂出市の東部に位置し、東は五色台、西は 2 級河川綾川を境界とする、瀬戸内海に流入する綾川の下流部に形成された平地地域を管内とする。

また、当土地改良区は、昭和 24 年の土地改良法の制定を受け、昭和 33 年 10 月に設立された旧林田村を管内とする。管内は、瀬戸内海に接する低湿地であり、加えて昭和 21 年に発生した南海地震によって地盤が沈下したことから、梅雨期などの豪雨時には湛水被害の常襲地域であった。このため、県営湛水防除事業(昭和 49 年～59 年度)に取り組み、排水機場 3 か所、排水ポンプ 6 台と

排水路 3,971m が整備され、湛水被害が解消した。また、地域の農業用水は、北条池(貯水量 1,230 千 m^3)を主水源としており、北条池から放流された用水を綾川右岸に整備された水路で分配し、水稻や野菜栽培に活用している。なお、近年、住宅や大型商業施設の進出により都市化が急速に進行し、農業用水の汚濁が見受けられるなど、都市近郊に見られる問題が顕在化してきている。

地域農業は、稲作を中心とし、野菜栽培を加えた複合経営農家が主体である。特に人参栽培のため、水田の汎用化等に積極的に取り組んだことから、多角的な農地利用が促進され、県下はもとより、県外でも金時みかん(小原紅早生)を加えた坂出市特産の「3 金時」としてその名を知られた金時人参、金時いも(早堀甘藷)の主産地が形成されている。また、近年、専業農家が減少し、兼業農家が増加する中ではあるが、ブロッコリーの栽培農家が増加するなど、野菜栽培を積極的に展開し、京阪神市場や京浜市場に出荷している。

農業従事者の高齢化や担い手不足など、厳しい農業情勢ではあるが、梶野理事長をはじめ、土地改良区役職員が一丸となり、地域の特産品である金時人参をはじめとする野菜栽培のより一層の振興を目指し、農業生産基盤の整備はもとより、農業水利施設の保全管理等とともに、地域環境の保全に取り組むこととしている。

坂出市林田土地改良区 (坂出市)



雄山から望む坂出市林田町



金時人参の畑



梶野方伯理事長

土地改良区の概要

所在地	坂出市林田町 3542 番地 1
設立年月日等	昭和 33 年 10 月 13 日 香川県第 242 号
関係市町	坂出市
管内農地面積	207 ha (田 188ha 畑 19ha)
組合員数	680 人 (総代 30 人)
役員数	理事 7 人、監事 2 人、職員 2 人

小水力等発電導入技術力向上地方研修現地視察研修

東日本大震災以降の電力エネルギーの逼迫により、太陽光や風力等を活用した再生可能エネルギーが注目されている中、1月22日、ため池の水面を活用した太陽光発電の導入について、導入技術・システムや実施体制などを参考にするため、先進地区である兵庫県の「前ノ池」と「浄谷新池」の両池を視察した。この現地視察には約40名が参加し、活発な意見交換が行われた。



災害復旧技術向上のための講習会開催

去る1月27日、災害復旧技術向上のための講習会が、香川県庁北館3階の人材育成センター研修室において開催された。平成19年度に香川県農村災害支援協議会が設立され、今回で8回目となる。

講習会では、中国四国農政局整備部防災課の酒井査定官から、農村災害復旧技術者制度や農地・農業用災害復旧の概要等について説明があった。本年度は、県や市町の職員をはじめ、土地改良関係職員のOBなど33名が受講した。



会 と 催 し

開催月日	会 の 名 称	開催場所
1月15日	農家負担金軽減支援対策事業担当者会議	東京都
16日	香川県集落営農・農地活用推進プロジェクトチーム会議	高松市
〃	三豊地区土地改良協議会役員会	観音寺市
20日	人権問題啓発研修会	高松市
22日	小水力等発電導入技術力向上地方研修現地研修	兵庫県
27日	災害復旧技術向上のための講習会	高松市
28日	国営香川用水二期農業水利事業建設所開所式	高松市
30日	綾歌・仲多度土地改良協議会土地改良事業打合せ会並びに土地改良相談	琴平町
2月5日	平成26年度第3回監事会	高松市
〃	大川地区土地改良協議会第1回役員会並びに第57回通常総会	さぬき市
〃	平成26年度土地改良区基盤強化事業（基礎コース）研修会	茨城県
6日	香川県農業会議創立60周年記念式典	高松市
9日	香川県国土利用計画審議会	高松市